

I. 目的

「がん診療連携拠点病院等の整備について（健発 0110 第 7 号平成 26 年 1 月 10 日付厚生労働省健康局長通知）」におけるがん診療連携拠点病院の指定要件「PDCA サイクルの確保」に関連して、広島県内の各がん診療連携拠点病院（国及び県指定）のがん相談支援センターPDCA サイクルの一部の取組みを相互評価後、全体討論し、がん相談支援センターの質の向上を目的とした。

II. 対象

広島県内がん診療連携拠点病院（国及び県指定）の 16 施設 がん相談支援センター

III. PDCA サイクル報告

P（計画）	D（実施）
①県拠点が PDCA サイクル評価シートを作成 ②各病院 1 項目 PDCA サイクル評価シートに計画まで記入し、6 月末に事務局へ提出 ③提出された計画書より、相互評価マッチングを事務局で決定 ④第 1 回部会にて、マッチングを発表 ⑤第 2 回部会にて、計画の進捗状況の発表 ⑥第 3 回部会にて、相互評価、全体検討・評価 ⑦全体検討・評価の内容を協議会に提出	①PDCA サイクル評価シートは平成 28 年度部会にて承認を得た ②事務局より各病院へ計画まで記載し期限を明記し提出を依頼（4/26） ③提出された計画書からマッチング実施 ④本年度 PDCA サイクル方法を説明し、各病院計画について発表（7/22） ⑤PDCA サイクル進捗状況を各病院発表（10/28） ⑥相互評価、全体検討・評価を実施（2/17） 相互評価（プレゼン・質疑応答・評価） 評価発表（相互評価相手病院の発表） PDCA サイクルについてグループ検討(4グループ) 検討内容発表
C（点検・評価）	
<ul style="list-style-type: none"> ・計画通り実施することができた ・他病院の取組みが参考になる ・今回がん診療連携拠点病院指針に基づいた目標、計画立案、実施し評価できたことは、これまでと異なり、明確に取組めた 	
A（改善）	
<ul style="list-style-type: none"> ・PDCA の進め方を十分に説明が必要 ・PDCA 相互評価が各病院 10 分と短い⇒次回から各病院の持ち時間の検討が必要 ・中間評価で相互に評価できる機会があればよりスムーズ⇒中間評価も検討が必要 ・自己評価があっても良い⇒次年度評価シートの修正・検討 ・目標設定の時点で数値目標を挙げていれば、評価指標がわかりやすい⇒例を具体的に挙げる 	

IV. 各病院の取組み

がん診療連携拠点病院整備指針 がん相談支援センター取組み項目		取組んだ拠点病院	取組み内容（一部）
④	相談支援センターの機能について、主治医などから、がん患者及びその家族に対し、周知が図られる体制を整備すること	㊸広島総合病院 ㊹尾道総合病院 ㊺県立広島病院	㊸外来窓口へ患者紹介カードの配布 ㊹告知時等主治医、看護師、化学療法センターのスタッフ等からがん相談支援センターを紹介について協力依頼 ㊺がん相談支援センターに関するアンケートを作成。多職種 1054 名に配布し現状把握
⑤	相談支援センターの業務内容について、相談者からフィードバックを得る体制を整備することが望ましい	㊻呉共済病院	㊻支援内容の確認やミーティングで相談員間の情報共有
ウ	セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介	㊼中国中央病院	㊼広報誌にセカンドオピニオン外来の案内を記載
エ	がん患者の療養上の相談	㊽広島市立安佐市民病院	㊽入院時がん患者へがん相談支援センターの紹介
オ	就労に関する相談（産業保健等の分野との効果的な連携による提供が望ましい）	㊾国立呉医療センター ㊿広島市立広島市民病院 ㊽福山市民病院 ㊿中国労災病院	㊾「がんと働く」リワークノートを作成し使用 ㊿インテークで就労相談を共有 ㊽傷病手当、障害年金の制度についてパンフレットを作成し周知 ㊿がんオープンカンファレンスで治療と就労に関する発表を実施
コ	相談支援センターの広報・周知活動	㊿福山医療センター ㊽東広島医療センター ㊾広島大学病院 ㊿市立三次中央病院	㊿ホームページ「がん相談支援センター」へアクセスしやすいよう改訂 ㊽相談支援センターのポスターを改善し設置や掲示 ㊾各診察室に「がん相談支援センター」リーフレット設置と補充 ㊿備北地域の医療機関、介護施設、居宅介護事業所へ訪問、情報提供
サ	相談支援に携わる者に対する教育と支援サービス向上に向けた取組	㊽広島赤十字・原爆病院	㊽過去 3 年間のがん相談内容のまとめ
シ	その他相談支援に関わること	㊿尾道市立市民病院	㊿非がん患者の緩和ケアにおける相談

V. 総評

「がん診療連携拠点病院等の整備について（健発 0110 第 7 号平成 26 年 1 月 10 日付厚生労働省健康局長通知）」に基づく都道府県における相談支援機能強化に対し、都道府県がん診療連携拠点病院（広島大学病院）を中心に、平成 29 年度 1 年間を通しがん診療連携拠点病院がん相談支援センターの整備指針に対する取り組みを情報共有し、相互評価を実施できた。よって、平成 29 年度広島県がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会における PDCA サイクルが確保できたと評価する。次年度は、計画表や評価方法の修正を検討し引き続き実施する。